

# 第17回 大樹生命ヒーローズカップ中国地区大会 実施要項(第4版)

2024年11月6日

ヒーローズカップ中国地区大会運営委員会

第17回大樹生命ヒーローズカップ中国地区大会を開催するにあたり、試合形式、競技方法について下記の通り定める。本書に記載のない事項については、第17回大樹生命ヒーローズカップ開催要項、同実施規約、同安全対策規程に基づくものとする。

## 1. 日程

2024年11月23日(土・祝日) 第1試合11:40～(最終試合 15:24～)

## 2. 会場

びんご運動公園 シュートこざかなくん球技場(人工芝)

広島県尾道市栗原町997 電話 0848-48-5446

## 3. 参加チーム(全16チーム 全21スクール/団体・アイウエオ順)

### 【広島県(8チーム 全9スクール/団体)】

- 安芸府中ラグビースクール
- 五日市ジュニアラグビースクール
- 尾道ラグビースクール
- 坂ジュニアラグビーフットボールクラブ
- 竹原ラグビースクール・県北ラグビーアカデミー合同
- 東広島ジュニアラグビースクール
- 広島少年ラグビースクール
- 福山ラグビースクール

### 【山口県(4チーム 全7スクール)】

- 宇部・小野田ラグビースクール
- 周南ラグビースクール
- 山口ラグビースクール
- 山口合同(岩国ラグビースクール・大島少年ラグビースクール・長門ラグビースクール・防府ラグビースクール)

### 【岡山県(3チーム 全4スクール)】

- 岡山ラグビースクール
- 倉敷ラグビースクール
- 津山・美作合同(津山ラグビースクール・美作ラグビースクール)

### 【島根県(1チーム・1スクール)】

- 松江ラグビースクール

#### 4. 大会プログラム

時間	内容
9:40	チーム受付(本部テント前)
10:05	代表者会議／キャプテン会議(いずれも本部テント前)
10:40	開会式／ドレスチェック／チーム集合写真
11:10	SAブリーフィング(本部テント前)
11:40	試合開始(8クール・計16 試合) 最終試合終了予定時刻:15:51
16:10	閉会式・表彰式
16:30	解散

#### 5. 組み合わせおよび試合スケジュール

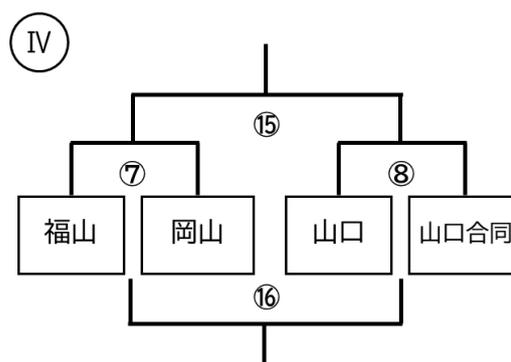
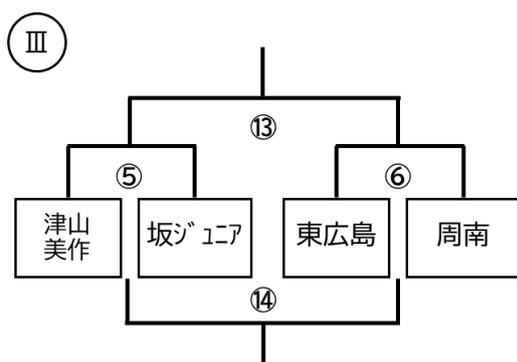
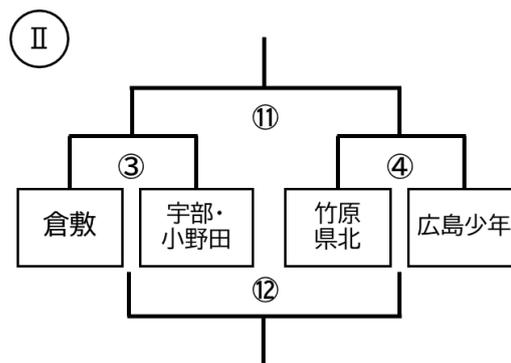
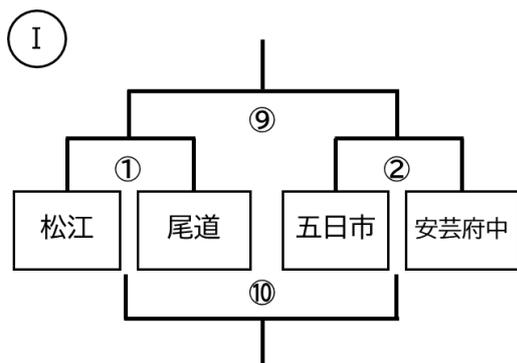
- 本大会はトーナメント形式とし、計4グループに分かれて行う。
- 組み合わせは抽選とし、代表者会議にて決定する。
- 【各ブロック1位】に「第17 回大樹生命ヒーローズカップ中四国大会」への出場権を授与する。
- 【ワイルドカード】制により以下の基準の1位のチームに「第17 回大樹生命ヒーローズカップ中四国大会」への出場権を授与する。

対象:各ブロック2位チーム

条件:▶2戦目の対戦成績▶ ①得失点差 > ②総トライ数

尚、いずれの条件でも判定できない場合は③抽選とする。

#### ◆トーナメントグループ



### ③コート別試合スケジュール

- 各コートともにコートに向かって右側表記チームが右側、左側表記チームが左側のベンチとする。
- 各チームとも試合開始時は自チームベンチ側を陣地とし、右側表記チームのキックオフによる試合開始とする。後半は陣地を交代して左側表記チームのキックオフで開始する。
- 両チームとも試合開始2分前には中央エリアの自陣5mラインの位置に入場できるよう待機すること。

時間		Aコート		Bコート	
第1 試合	11:40~12:07	① 松江 — 尾道		② 五日市 — 安芸府中	
	12分-3分-12分	REF		REF	
第2 試合	12:12~12:39	③ 倉敷 — 宇部・小野田		④ 竹原県北 — 広島少年	
	12分-3分-12分	REF		REF	
第3 試合	12:44~13:11	⑤ 津山美作 — 坂田		⑥ 東広島 — 周南	
	12分-3分-12分	REF		REF	
第4 試合	13:16~13:43	⑦ 福山 — 岡山		⑧ 山口 — 山口合同	
	12分-3分-12分	REF		REF	
第5 試合	13:48~14:15	⑨ ①の勝者—②の勝者		⑩ ①の敗者—②の敗者	
	12分-3分-12分	REF		REF	
第6 試合	14:20~14:47	⑪ ③の勝者—④の勝者		⑫ ③の敗者—④の敗者	
	12分-3分-12分	REF		REF	
第7 試合	14:52~15:19	⑬ ⑤の勝者—⑥の勝者		⑭ ⑤の敗者—⑥の敗者	
	12分-3分-12分	REF		REF	
第8 試合	15:24~15:51	⑮ ⑦の勝者—⑧の勝者		⑯ ⑦の敗者—⑧の敗者	
	12分-3分-12分	REF		REF	

## 6. 競技方法

- (1) 本大会は第17回大樹生命ヒーローズカップ開催要項、同実施規約に基づき実施する。
- (2) ルールは(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の『令和4年改訂版競技規則U-12ミニラグビー・高学年』による。
- (3) 試合の組み合わせは抽選による。
- (4) 規定のチーム構成人数未満による試合
  - 1チームにつき規定の人数(9名)より少ないプレーヤーによる試合は、試合途中において怪我や病気により出場選手が規定人数の8名まで許可される。但し、チームは試合開始時点では規定の9人の健康な選手を揃えなければならない。人数の足りないチームが他のチームから選手を借りて試合を行う場合は、人数の足りないチームは不戦敗とし、交流試合として試合を実施する。
- (5) ドレスチェックについて
  - <<チェック項目>>
    - I. スパイク:取り換え式ポイントおよび金属がついていないものであること
    - II. 爪の長さ:爪が長い選手は爪を切ってから再チェックを受けること
    - III. ヘッドキャップの確認および服装(次項参照)
- (6) 選手の服装について
  - 寒さ対策として、長袖アンダーウェア、スパッツ(男女ともにロングスパッツも可)を履いての出場を認める。但し華美なロングスパッツは避け、短パン同系色または白・黒・紺とする。
  - グローブは指先の出ているもののみ可とする。また出来るだけマウスガードを着用すること。
  - ゴーグルを着用する場合はワールドラグビー(WR)公認のゴーグルのみ使用を認める。
- (7) グラウンド入場可能スタッフについて
  - [事前登録済みの①+②6名]+[③2名] 計8名までとする。
    - ① 試合責任者を含むコーチ …5名まで  
スタートコーチ以上の有資格者を帯同すること。不可の場合事前に大会本部に伝達のこと。
    - ② セーフティアシスタント(SA)…1名(SA有資格者に限る)
    - ③ カメラマン…2名まで(本部にて腕章を貸与。事前登録不要)
- (8) セーフティアシスタント(SA)について
  - セーフティアシスタントは必ず有資格者が対応し、チームで有資格者を用意できない場合には事前に大会本部に申請すること。
  - セーフティアシスタントは必ずビブスを着用すること(自チームにて用意。表記がなくても可)。また自チームのベンチには入らず、タッチラインの外側でアシスタントレフリーの動線と重ならない位置で待機し、選手が負傷した際には速やかにグラウンドに入り必要な対応をすること。
- (9) ウォーター係
  - 選手登録が12名以上のチームはウォーター係(ビブス着用)を控え選手(3名まで)が対応する。12名未満のチームはコーチが代理で対応可能。スクイズボトルや水筒などの持ち運びの為、スクイズボトル入れやカゴ・カバンなどの活用を奨励する。
- (10) 試合中のウォーターブレイクについて
  - 試合中のウォーターブレイクは前半・後半共に、試合時間の半分を目安にレフリーの判断により行う。

- トライ後などのウォーター給水を廃止する。
- ウォーターブレイクはベンチに戻らず、ウォーター係がフィールド内にウォーターを持ち込んだ後、速やかにタッチラインの外に退出すること。
- 選手はタッチラインから3mラインより外に出ないこと。
- ウォーター係は給水時、選手への指示は禁止とする。

#### (11)試合時間

- 全試合ともに**12分ハーフ(ハーフタイム3分以内)**で行う。
- キックオフの2分前には中央エリアの自陣5mラインの位置に入場できるよう待機すること。
- 試合スケジュール表の試合開始時刻＝キックオフの時刻とする。
- タイムキーパー制を採用し、本部席からの試合開始アナウンスによりA・B両コートで同時にキックオフを行う。同様に本部席からハーフタイム、後半キックオフ、試合終了のアナウンスを行う。
- 「コート別試合スケジュール」の各コート**右側表記チームのキックオフによる試合開始**とする。後半は陣地を交代し、相手チームによるキックオフで後半を開始する。
- ロスタイムによる試合時間延長は行わない。但し、事情によりレフリーとタイムキーパーとの間に大きな誤差が生じた場合には、本部よりレフリータイムで実施する旨をレフリーに伝え、レフリーが両キャプテンに「レフリータイム」で行うことを説明し、レフリーの責任・判断のもと終了する。

#### (12)ゴールキック

- トライ後のゴールキックは実施しない

#### (13)ボール

- 試合に使用するボール(ライノー製4号球)は大会本部にて用意する。

#### (14)選手交代について

- 選手の交代人数は制限しない。また、一度交代した選手の再出場を認める。
- 1度の交代を3人までとし、それ以上の人数の場合は2回に分けて交代する。但し、後半開始時点における交代に制限は設けない。(競技委員への申告は不要)
- 選手交代時には競技委員に交代する選手の背番号(背番号がない場合には名前)を申告し、競技委員ならびにレフリーの指示に従って交代・入れ替えをする。
- 負傷時の交代についてはレフリーの指示により交代選手を入れる。(競技委員への申告は不要)

#### (15)一時退出(シンビン)について

- シンビンでの一時退出は3分間とし、競技委員が計時する。

#### (16)負傷時の対応について

- プレー中に選手が負傷した場合、レフリーは試合を中断してドクターを呼び、負傷状況を確認する。
- ドクターによる診断の結果、ドクターがプレー続行を認めなかった場合は、レフリーは速やかに当該チームに交代を要請する。セーフティアシスタントからの助言(例「大丈夫、まだやれます」)は禁止とし、決してドクターの診断結果に異を唱えてはいけない。
- 脳しんとうおよび脳しんとう疑いで退場に限らず、頭部打撲で退場となった選手の当該試合の再入場は認められない。

#### (17)レフリーについて

- レフリーは大会本部にて手配する。
- アシスタントレフリーは**試合チーム**より各1名が担当する。
- 第3ARは競技役員が担当する。

## 7. アフターマッチファンクション

《アフターマッチファンクションの流れ》

- ① 試合終了後、グラウンドに整列し、レフリーの指示で互いに礼をする。
- ② 両チームのベンチ前に整列して礼をする。
- ③ 給水し、持ち物の忘れ物がないかを確認後、ベンチを空けて、レフリーの誘導のもとアフターマッチファンクションの場所へ移動し、以後レフリー主導でアフターマッチファンクションを進める。
- ④ レフリースピーチ:レフリーは、危険なプレー、好ましいプレー、ルールに対する助言などを簡潔に分かりやすく、親しみやすい言葉遣いと表情で選手に伝える。
- ⑤ キャプテンスピーチ:両チームのキャプテンは、自己紹介の後、試合の感想を話す。レフリー、代表コーチは、名前の復唱や内容について必要に応じてフォローする。
- ⑥ コーチスピーチ:両チームの代表コーチは、自己紹介の後、試合の感想を話す。特に相手チームの良かったプレーに着目して、出来るだけ具体的に評価する。
- ⑦ 選手・指導員は整列して互いに礼をする。
- ⑧ 相手チームの健闘を称えエール交換を行う。

## 8. 試合記録について

- レフリー用のスコアカードは大会本部が用意した所定のものを使用し、トライ数を記録する。
- 試合終了直後(アフターマッチファンクション前)に、レフリーと両チームのコーチで点数の確認を行い、レフリーはアフターマッチファンクション終了後、スコアカードを本部に提出する。
- 記録役員は、公式記録表にトライ数、得点、反則数を記録し、スコアカードを貼付する。

## 9. ウォーミングアップエリアについて

- ウォーミングアップは所定の場所で、全チームで譲り合って使用すること。  
但し、次の試合のチームの使用優先順位が高いものとする。
- 試合コートが未使用時は、競技役員の許可のもと、試合コートでのウォーミングアップを認める。

## 10. 試合中のマナーについて

- コーチ(SA・ウォーター係を含む)やチームスタッフによる **プレー中の選手への指示、選手やレフリーへの暴言、またレフリーの判定に対して異議を唱えることは一切禁止**とする。これらの言動が見られた場合にはレフリーまたは競技役員が注意し、該当者はそれに従わなければならない。

## 11. 救急車の要請について

- 試合中の負傷により救急車を要請する場合は、マッチドクターから大会役員を通じて要請するので、チーム関係者から直接要請しないこと。
- 試合中以外で救急車を要請する場合には、必ず大会本部を通じて要請すること。

# 大会当日の注意事項

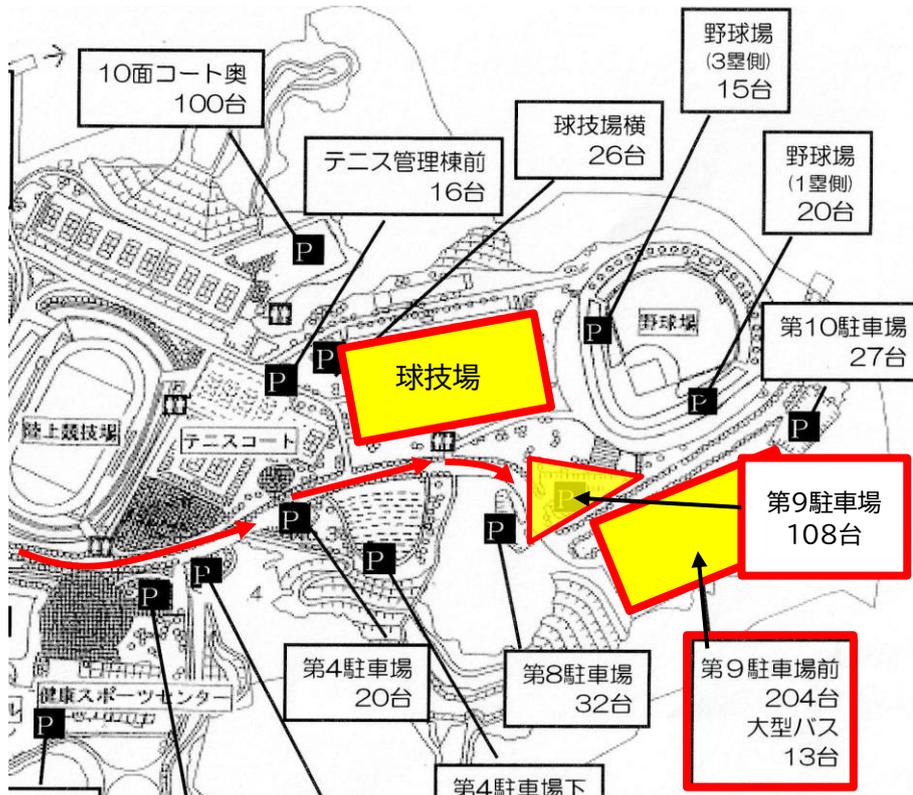
## 1. びんご運動公園 会場について 【会場 MAP】



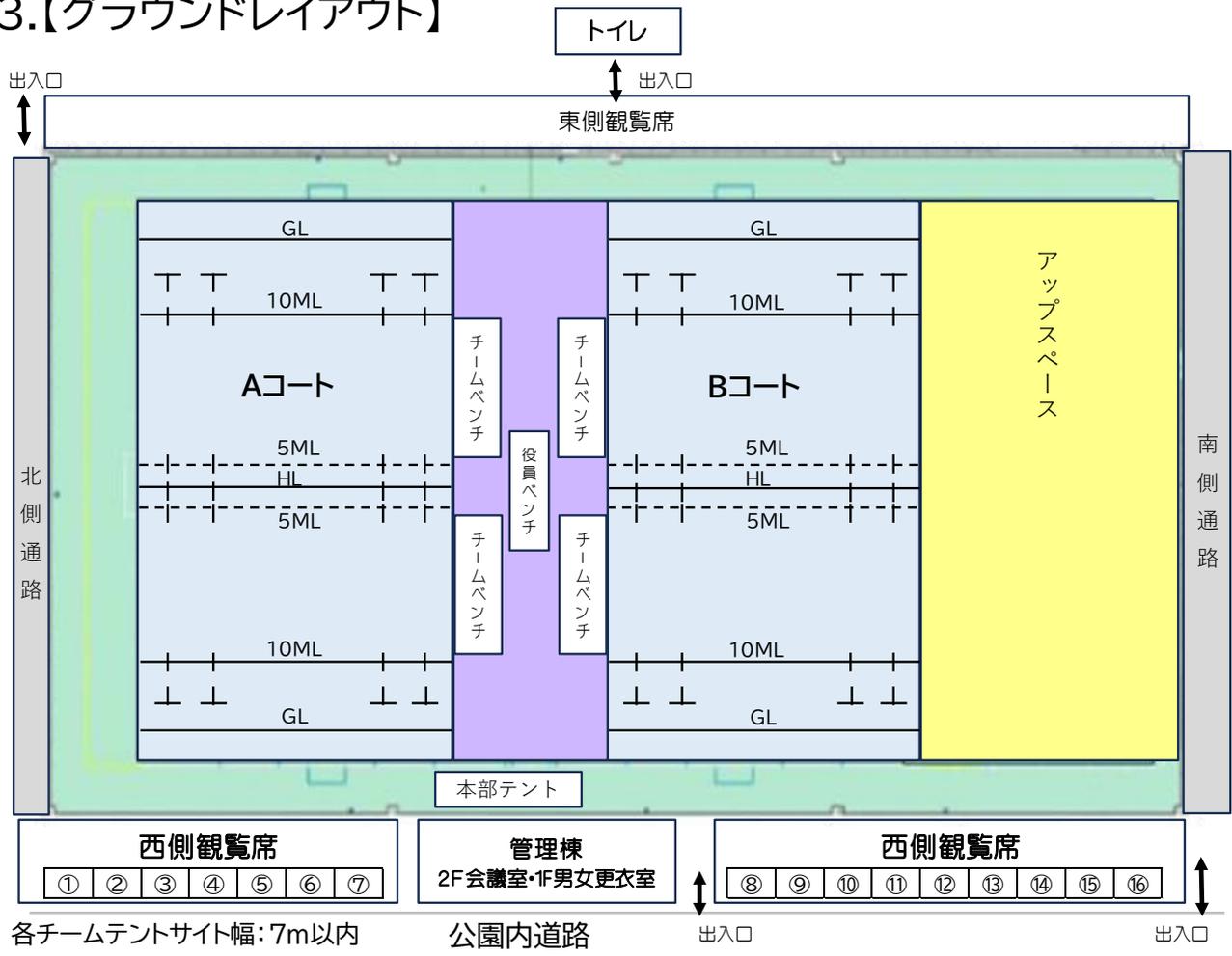
## 2. 駐車場について

- 自家用車等は**第 9 駐車場**に駐車して下さい。大型バスは**第9駐車場前**に駐車して下さい。(駐車場内の事故には十分ご注意下さい)
- 当日は他のスポーツ団体の利用も予定されています。

### 【駐車場 MAP】



### 3.【グラウンドレイアウト】



#### ●テントサイト小間割り表

①松江	②倉敷	③津山美作	④福山	⑤尾道	⑥宇部・小野田	⑦坂ジュニア	⑧岡山
⑨五日市	⑩竹原県北	⑪東広島	⑫山口	⑬安芸府中	⑭広島少年	⑮周南	⑯山口合同

### 4. グラウンド内での滞在について

- チームテントはチームごとに本部が指定する場所に設置してください。  
テントは出来る限り西側の道路側に近づけて設置してください。
- 観覧席内での**飲食は可能**ですが、ゴミ等はチームで責任をもって持ち帰って下さい。
- 観戦される際には西側観覧席もしくは東側観覧席をご利用ください。  
人工芝グラウンド内は入場出来ません。
- A・Bコート間の立入禁止エリア(紫枠内)には、**大会役員、試合チームの選手、ベンチ入り指導者(次試合のチーム選手・ベンチ入り指導者含む)以外**は入る事が出来ません。
- 各テントサイトの小間サイズは 幅7mx奥行5m以内に収めてください。